

事前評価調書

I 事業概要																																							
事業名	交通安全対策事業（交差点改良事業）																																						
地区名	一般県道給父清須線																																						
事業箇所	稲沢市平和町																																						
事業のあらまし	<p>一般県道給父清須線は、愛西市から稲沢市を通り、清須市へと至る路線であり、名古屋第二環状自動車道の清州西ICや愛知県と岐阜県との境に位置する東海大橋に接続しているなど、利便性の高い路線である。</p> <p>当該箇所は一般国道155号と交差する交差点であるが、交差点西側には右折車線がなく、右折待ち車両による渋滞が発生し、交通に支障が出ているほか、交通死傷事故の発生も多く、地元から強く改善を求められている。</p> <p>これらのことから、交差点改良を行うことにより、交通円滑化及び交通事故の削減を図るものである。</p>																																						
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①交通円滑化 ②交通事故の削減</p> <p>【副次目標】（必要に応じて記載する）</p> <p>—</p>																																						
事業費	事業費		内訳																																				
	1.0億円		■工事費 0.2億円、■用補費 0.2億円、■その他 0.6億円																																				
事業期間	採択予定年度	2021年度	着工予定年度	2023年度	完成予定年度	2024年度																																	
事業内容	交差点改良 延長L=0.15km、幅員14.0m																																						
II 評価																																							
①事業の必要性	1) 必要性	・事業区間は右折帯がなく、右折待ちの車両による渋滞が発生しており、これらを避ける抜け道交通が生じている。付近には小学校があり、抜け道車両の通過により危険な状況になっていることから早期に交差点改良を行う必要がある。																																					
	判定	A	<p>A: 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B: 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>・円滑な事業執行環境が整っており、事業の実効性が期待できるため。</p>																																				
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>→</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="4">1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>							2021	2022	2023	2024	合計	工種 区分	調査・設計	←→				0.2	用地補償		←→			0.2	工事			←→	→	0.6	事業費（億円）		1.0				1.0
			2021	2022	2023	2024	合計																																
工種 区分	調査・設計	←→				0.2																																	
	用地補償		←→			0.2																																	
	工事			←→	→	0.6																																	
事業費（億円）		1.0				1.0																																	
2) 地元の合意形成	・地元から強い要望があり、事業の実施について地元の合意形成がなされている。																																						

判定	A	<input checked="" type="radio"/> A: 事業計画の実効性が期待できる。 <input type="radio"/> B: 事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】 ・十分な事業執行体制が整っており、事業計画の実効性が高いため。	
Ⅲ 対応方針		
事業実施が 妥当である	<input checked="" type="radio"/> 事業実施が妥当である。: 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 <input type="radio"/> 事業実施は妥当でない。: 上記以外のもの。	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 【主な評価内容】 ・交通円滑化の状況（渋滞長及び滞留長の変化） ・交通事故の発生状況の変化		